[用 語 解 説]

●定格冷却蓄熱容量[MJ]
定格冷却蓄熱温度条件★1で最大10時間運転して、蓄熱槽内の水の利用上限温度から0℃まで冷却する顕熱★2と、蓄熱槽内の製氷量に対し、0℃の水から0℃の氷に相変化させる潜熱★3として蓄えられる熱量との和で表したものです。

★1.空冷機は外気温度25℃D.B.、水冷機は冷却水入口温度27℃。
★2.水の比熱は4186kJ/kg･Kとする。
★3.氷の融解潜熱は334kJ/kgとする。

●定格日量冷却熱量[MJ/d]
蓄熱槽に蓄熱した熱量のうちの正味有効蓄熱容量と、昼間の熱源機冷却運転によって冷却される熱量を合計して、定められた温度で、二次側に供給できる日積算総熱量を表したものです。

(備考)
日積算総熱量(MJ/d)=
昼間熱源機冷却能力(kW)×運転時間(h)×
3.6(MJ/kWh)+正味有効蓄熱容量(MJ)

●熱源機定格冷却能力[kW]
空冷機は外気温度35℃D.B.、水冷機は冷却水入口温度32℃の条件で、二次側へ定められた温度の冷水を供給できる熱量を表したものです。

●熱源機定格加熱能力[kW]
外気温度7℃D.B.･6℃W.B.の条件で、熱源機の単独運転で、二次側へ定められた温度の温水を供給できる熱量を表したものです。

安全に関するご注意

●本商品は対人専用の冷暖房装置です。食品･動植物･精密機器･美術品等の保管等の特殊用途には使用しないでください。
●空冷ヒートポンプタイプは、加熱能力が冷却能力より低くなりますので、条件によって暖房能力が不足する場合があります。この様な場合は、別に加熱装置を追加するか、2次側の暖房能力を抑える、または、標準タイプの空冷ヒートポンプチラーのご採用をおすすめします。
●電気工事は電気工事士の資格のある方が電気設備技術基準「内線規定JEAC8001(最新のもの)」及び据付説明書に従って施工してください。漏電遮断器(インバーターの場合は高調波対応品)は必ず設置してください。取り付けられていないと感電、火災の原因になることがあります。
●設置前に『据付説明書』をよくお読みになった上で、内容に従い正しく設置してください。
●本商品の設置は、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で工事され不備がありますと、水漏れや感電、火災の原因となります。
●本商品の別売品は必ず当社指定の商品を使用してください。また、取付けに関しても販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で工事され不備がありますと、水漏れや感電、火災の原因となります。
●ご使用の前に『取扱説明書』をよくお読みになった上で、内容に従い正しくご使用ください。
●本商品の機内の保守･点検、修理には専門技術が必要です。必ず購入された販売店にご相談ください。

タンクユニット(蓄熱槽)について
●高性能型ブライン内融式氷蓄熱ユニットシリーズのタンクユニット表面は、外気条件により結露することがあります。
●冬期はタンクユニット天板の隙間から湯気が出る場合がありますが、水温と外気温度の温度差により生じるもので、異常ではありません。
●タンクユニット内でブラインが漏れた場合、オーバーフロー管より流出する可能性がありますので、排水を他の用途に二次使用することはお避けください。
●現地の設置条件によって音の影響が出る恐れのある場合は、別途対策が必要となります。
●使用条件、外気条件によりドレン水がドレン管以外から滴下する場合があります。問題となる場合は基礎に排水処理をしてください。
●耐震設計は1.0Gです。タンクユニットは1.5G、2.0Gの改装対応可能ですが、その他のユニットの改装対応は基礎穴部のみとなります。

ピーク時間調整契約を契約されるお客様へ

●ピーク時間調整契約を契約される場合、日量冷却能力が異なりますのでご注意願います。
●詳細については、予めご確認ください。
●定格日量冷却能力は、定格蓄熱容量と熱源機を10時間運転(ピークシフト運転)することを前提に計算されています。ピーク時間調整契約の場合、ピーク(13:00～16:00)の3時間、熱源機を停止させるため熱源機は7時間の運転となります。その結果、蓄熱運転時の定格蓄熱容量は変わりませんが、定格日量冷却能力としては少なくなります。
●ピーク時間調整契約の場合の空調運転とは、以下の運転をいいます。
8:00～13:00(5時間)　蓄熱利用＋熱源機運転
13:00～16:00(3時間)　蓄熱利用のみ
16:00～18:00(2時間)　熱源機のみ
(蓄熱残量があれば蓄熱も利用)

ISO14001／ダイキングループの環境保全活動が認められました。

ISO 14001 JACO EC99J2044 / UKAS ENVIRONMENTAL MANAGEMENT 051

ダイキン工業株式会社
国内グループ
EC99J2044
1996年12月26日取得

ダイキン工業は、国内全グループで環境マネジメントシステムに関する国際規格ISO14001の認証を取得しています。

ISO14001とは
ISO(国際標準化機構)が制定した、環境保全活動に適用される規格です。ダイキングループは、国際的に認定された認証機関によって、環境問題に対する取組体制と実施内容が認められました。

ISO9001／ダイキンアプライドシステムズ全社の品質保証活動が認められました。

ISO 9001
Certificate Number:34270

株式会社ダイキンアプライドシステムズ
Certificate Number:34270
1999年6月2日

(株)ダイキンアプライドシステムズは、国内全ての支店･工場で品質マネジメントシステムに関する国際規格ISO9001の認証を取得しています。

事業所:淀川製作所

ISO9001とは
ISO(国際標準化機構)が制定している品質保証活動に適用される規格です。弊社では『設計、開発、製造、施工及びメンテナンス』の一連の活動に対する取組体制と実施内容が認められています。

お問合わせは下記へどうぞ。 電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

ダイキン コンタクトセンター お客様総合窓口

最初に 186 をダイヤルしていただくと折り返しの連絡等がスムーズに行えます。

0120-88-1081……全国共通フリーダイヤル
FAXでのお問合わせは 0120-07-0881……FAX専用フリーダイヤル
http://www.daikincc.com……ご相談対応ホームページ

24時間365日

〈営業時間〉
●24時間365日対応
〈対応業務〉
●空調機に関するご相談･お問合わせ

東日本担当センター　〒143-0015　東京都大田区大森西3丁目29-7
西日本担当センター　〒541-0043　大阪府大阪市中央区高麗橋4丁目5-2

ダイキン空調北海道株式会社	ダイキン空調関東株式会社	ダイキン空調東海株式会社	ダイキン空調京滋株式会社	ダイキン空調九州株式会社
ダイキン空調東北株式会社	ダイキン空調千葉株式会社	ダイキン空調静岡株式会社	ダイキン空調四国株式会社	ダイキン空調宮崎株式会社
ダイキン空調東京株式会社	ダイキン空調茨城株式会社	ダイキン空調大阪株式会社	ダイキン空調北陸株式会社	ダイキン空調鹿児島株式会社
ダイキン空調神奈川株式会社	ダイキン空調新潟株式会社	ダイキン空調神戸株式会社	ダイキン空調中国株式会社	ダイキン空調沖縄株式会社

ダイキン空調販売会社へのお問合わせもコンタクトセンターまで。

株式会社ダイキンアプライドシステムズ

本社･東京支店　〒108-0023　東京都港区芝浦4-13-23　MS芝浦ビル
東北支店　〒984-0015　宮城県仙台市若林区卸町4-3-9　バイパス斎喜ビル218号
東関東支店　〒260-0016　千葉県千葉市中央区栄町36-10　YS千葉中央ビル
横浜支店　〒224-0007　神奈川県横浜市都筑区荏田南4-24-24
名古屋支店　〒461-0002　愛知県名古屋市東区代官町35-16　第一富士ビル6F
大阪第一支店･第二支店　〒550-0004　大阪府大阪市西区靱本町1-6-3　西御堂第7アラタニビル
広島支店　〒732-0052　広島県広島市東区光町2-9-14　COMS光
九州支店　〒812-0004　福岡県福岡市博多区榎田1-10-21　ダイキン工業福岡ビル
山形営業所、多摩営業所、北関東営業所、鹿島営業所、つくば営業所、京都営業所、神戸営業所、和歌山営業所
新居浜営業所、倉敷営業所、広島南営業所、福岡営業所、北九州営業所、熊本営業所、大分営業所

株式会社ダイキンアプライドシステムズ ――― ホームページ http //www.daps.co.jp/

●このカタログは2007年7月現在のものです。
●このカタログに掲載の仕様は改良のため予告なしに変更する場合があります。
●印刷条件により製品色が実際と多少異なる場合があります。
●このカタログについてのお問い合せは、お近くの販売店または上記へおたずねください。

CL07412(07.07.020)DK･KY･AD